

## 「愛されて育った人とは、仕事がやりやすい」 黒澤明

この言葉は、6月8日朝日新聞の“折々のことば”で紹介された映画監督の黒澤明さんの言葉です。「ひねくれているからだ。」とも周りの人に漏らしたそうです。この一学期、自己肯定感が育ち、日々、成長し続けている子ども達は「愛されている子のよい表情」になっていました。自分はいろいろあるかもしれないけれど、今の自分はよくがんばってるじゃないかと自分で自分を肯定することができている人は、日々、成長し続けることができますし、他人と良好な関係を築くことができます。

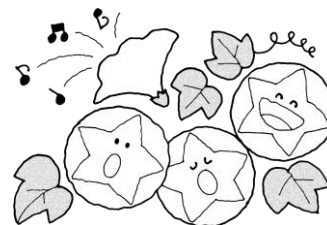
今日の終業式は、学年代表による一学期のがんばり発表の後、私が話をしました。この一学期、特に運動会を中心に、水泳学習、そして教科の学習と日々、子ども達はがんばりました。そのがんばりを認めるとともに、夏休みは、五感（視覚・聴覚・味覚・触覚・嗅覚）を精一杯使って様々な体験をしてくださいと言い、五感を使って自然の中で過ごした祖父母宅での私の小学校時代の話をしました。チャットGPTなどの生成AIを活用して自分の体験から得た考えや意見のように語ることは、「不正」ですし、そこに何の苦労も実感もないので、非常に薄っぺらいものとなります。（生成AIの使い方についての詳細は、今日お渡しした別のお手紙をご覧ください。）自分の気持ちや学習したことを言葉で表現する力を身に付けることが大切な発達段階の子ども達にとって、まず、自分の五感を精一杯使った体験や実感こそがその土台となると思います。ネットやゲームは、大人も含めた現代社会に生きる私達にとって便利なものではあります。一方、ネット・ゲーム依存の問題はとても深刻なものでもあります。夏休みが始まる前に、県教委からのワークシートを用いて、子ども達は「ネット・ゲームの利用は、お家の人と約束を決めて使う」ことの大切さを勉強しています。子ども達が、ネットやゲームの世界しか自分の居場所のない子となりませんよう、その使い方に気を付けていただきながら、五感をしっかりと使った思い出に残る楽しい夏休みをお過ごしください。全員の子も達が、元気で、「愛されていることを感じているよい表情」をして、9月1日に登校することを願っています。

とはいえ、二学期に向けての学校生活に不安を抱えていらっしゃる方もいるかもしれません。町教委より、学校生活相談のご案内が下記のようにありましたので、お気軽にご相談ください。

### 学校生活相談のご案内

毎日の学校生活における様々な不安や疑問をお持ちの方のための窓口です。まずはお気軽にご相談ください。気がかりなことや悩みごとについて相談者の方と一緒に考え、必要に応じて関係機関との連携を取りながら解決に向けて進めていきます。

- ★学校生活（いじめ、不登校など）
- ★就学における不安
- ★どこに相談したらいいのかわからないとき



☆相談時間 月曜日 14:00~16:00  
木・金曜日 9:00~12:00  
13:00~16:00

☆連絡先 綾川町教育委員会事務局 学校生活相談 担当  
TEL 087-876-1180